

立命館大学アート・リサーチセンター
 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点
 「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際研究拠点」
 2020年度 国際共同研究成果報告書〔研究費配分型〕

2021年 5月 10日 提出

1. 研究課題名	
演劇上演記録データベースを活用した、演劇資料画像検索閲覧システムの構築に関する研究 (英文課題名) Study on Theater-related Pictures Retrieval System using Record of Theater Play Database (provisional translation)	
2. 研究代表者	
氏名 (ふりがな)	所属機関・職名
MUTO Sachiko	Chief librarian, Shochiku Otani Library
3. 研究分担者 (合計: 5名)	
氏名 (ふりがな)	所属機関・職名
AKAMA Ryo	Professor, College of Letters, Ritsumeikan University
IGAWA Mayuko	Librarian, Shochiku Otani Library
MURASHIMA Ayaka	Part-Time lecturer, School of Arts and Letters, Meiji University
HARADA Masumi	Assistant professor, The Tsubouchi Memorial Theatre Museum, Waseda University
TAKEDA Toshie	Part-Time lecturer, School of Science and Technology, Meiji University

4. 研究課題の概要 (300字程度) (申請書から変更がある場合は、変更点分かるように明記してください)
<p>松竹大谷図書館は、開館以来演劇資料整理の基礎となる演劇上演記録を作成してきた。この上演記録は、主に明治初年から戦前までの東京の記録と、戦後の各地の大劇場、及び東京の小劇場の記録である。これまでの研究では、これらの記録を完全にデータベースに移行し、考証を進めてデータの精度を上げてきた。当研究では日本演劇の研究と資料整理の基礎となるこの上演記録データベースを基に、立命館大学アート・リサーチセンターとの共同研究により、所蔵資料のデジタル画像化を進め、検索閲覧システムを構築し、Web公開を進めることを課題としている。</p>

5. 研究成果の概要 (この項は、本センターのホームページ・紀要等で公開することがあります)

(1) 松竹大谷図書館上演記録の考証作業

演劇の上演記録のうち、舞踊会公演記録のデータベース化と考証作業を行った。今年度は1,830件の考証作業が終了した。2015年度の作業開始より通算では、12,362件の考証作業が終了した。松竹大谷図書館上演記録全体では、130,684件のうち、59,092件の考証作業が終了した。

(2) 舞踊会プログラムの所蔵目録作成

日本舞踊及び邦楽演奏会等の公演プログラムの所蔵目録データを作成した。作業は前項(1)の考証作業と同時並行して行った。今年度は1,092件の目録データを作成した。2015年度の作業開始より通算では、4,808件の目録データを作成。

(3) 「松竹大谷図書館 絵葉書・ブロマイドデータベース」の構築及び考証作業

明治期より戦前にかけての歌舞伎ブロマイド約12,000枚について、ARCへの委託研究によりデジタル撮影を進め、当該研究においてデータベース構築を行い、「松竹大谷図書館上演記録データベース」及び、アート・リサーチセンターの各データベースを活用した、Webデータベース上での考証とメタデータの入力を開始した。

(4) 「松竹大谷図書館所蔵・竹本床本検索閲覧システム」の構築と公開準備

歌舞伎竹本床本の検索閲覧システムの構築と、一般公開に向けての最終確認を進めた。

6. 研究業績 (日本語以外に英語名称もあるものは、できるだけ日英両言語でご記入ください)

(1) 著書

・歌舞伎公演筋書(歌舞伎座、新橋演舞場、大阪松竹座、京都南座、明治座、名古屋御園座、博多座の各劇場) / 共同 / 2020年4月より2021年3月(※本公演のみ、12公演53タイトル) / 巻末掲載「上演年表」

(2) 論文

(3) 研究発表等

・「プレゼンテーション「映画資料所蔵館による自館紹介」発表・シンポジウム「映画資料所蔵館の課題を共有し、その改善に向けて」参加」 / 2020年6月30日 / 令和元年度文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」(撮影所等における映画関連の非フィルム資料) 全国映画資料アーカイブサミット2020(オンライン開催)【主催】特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO) / 武藤祥子 / 無

・「松竹大谷図書館の特別資料閲覧システムについて 音貞アルバム：貞奴(1871-1946)と川上音二郎(1864-1911)：アメリカとヨーロッパのツアーに関する貴重資料」 / 2021年01月30日 / ジャポニズム学会シンポジウム「ジャポニズムの時代の黄金期における日本の芸能公演と西洋の芸術家たち：ある国際文化交流の実例か？貞奴や花子をめぐって」オンライン開催・日仏同時通訳【主催】日仏会館・フランス国立日本研究所 / 井川繭子 / 無

(4) 主催したシンポジウム・研究会等

(5) その他研究活動(報道発表や講演会等)

・「中央区文化・国際交流振興協会主催文化講座まちかど展示館で学ぶ「人に話したくなる！中央区の歴史文化と技」「芝居に縁の深い中央区、番付と筋書の今と昔」 / 日本橋公会堂(東京都中央区) / 2020年9月17日

・「連載記事「歌舞伎カレンダー 今日は何の日？」 / 『歌舞伎座筋書』2021年1月掲載 / 2021年1月

・「連載記事「歌舞伎の色いろ」 / 『歌舞伎座筋書』2021年2月、3月掲載 / 2021年2月～3月

・「連載記事：「松竹大谷図書館名品展」 / 「歌舞伎特選 DVD コレクション」アシェット・コレクションズ・ジャパン 奇数号 計12回掲載 / 2020年4月～2021年3月(月1回)

(6) 受賞学術賞

(7) 科学研究費助成事業

(8) 競争的資金等(科研費を除く)

(9) その他